

雇用対策協定とは



国と地方公共団体が地域の課題に一丸となって対応

全国ネットワークで職業紹介・雇用保険・雇用対策を一体的に行う **国（労働局・ハローワーク）** と、
地域の実情に応じた各種対策を行う **地方公共団体（都道府県・市区町村）** が、
それぞれの役割を果たすとともに、一緒になって雇用対策に取り組み、地域の課題に対応するために
雇用対策協定 を締結しています。

計268団体(47都道府県200市20町1村)が締結

※令和5年4月1日時点

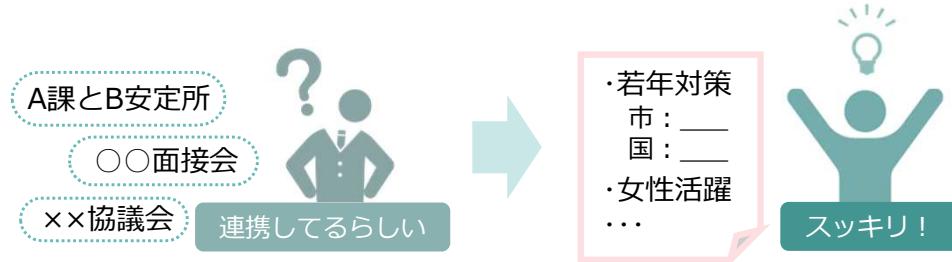
北海道	札幌市 沼田町
青森	三戸町 鮫ヶ沢町
秋田	大館市 大仙市 横手市 秋田市 鹿角市 能代市 にかほ市 湯沢市 由利本荘市
岩手	北上市 久慈市 一関市 平泉町
宮城	登米市 気仙沼市 大崎市 石巻市 栗原市 名取市 多賀城市
山形	山形市 天童市
福島	いわき市 南相馬市 会津若松市 郡山市 伊達市 福島市 白河市 須賀川市 二本松市 本宮市
佐賀	鳥栖市 佐賀市
福岡	北九州市 福岡市 久留米市
大分	宇佐市 中津市 佐伯市 日田市 豊後大野市 大分市 豊後高田市 杵築市
長崎	長崎市 佐世保市
熊本	熊本市
宮崎	日南市 宮崎市 都城市 小林市
鹿児島	志布志市 鹿児島市 姶良市 薩摩川内市 南九州市 いちき串木野市 指宿市 鹿屋市 日置市 出水市 霧島市 奄美市 肝付町
沖縄	宮古島市 沖縄市 浦添市 石垣市 名護市 南城市
山口	下関市 山口市
島根	松江市 出雲市 安来市 隠岐の島町 益田市
鳥取	境港市 鳥取市
兵庫	加西市 加古川市 尼崎市 淡路市 三田市 洲本市 たつの市 南あわじ市 高砂市 豊岡市 丹波市 川西市 伊丹市 西宮市
岡山	総社市 高梁市 倉敷市 新見市 岡山市 玉野市 津山市
広島	広島市 三次市 福山市 吾市
愛媛	宇和島市 西予市 大洲市
香川	三豊市 観音寺市
徳島	鳴門市 美馬市 神山町 吉野川市 三好市 小松島市 阿南市 牟岐町
高知	高知市 四万十市
和歌山	海南市 紀の川市
奈良	吉野町 檼原市 生駒市
三重	松阪市 津市 四日市市 鈴鹿市 伊勢市 桑名市
静岡	浜松市 磐田市 熱海市 富士宮市 掛川市 沼津市 島田市 三島市 富士市 藤枝市 焼津市 静岡市
埼玉	さいたま市 志木市 戸田市 加須市 川越市
千葉	館山市 千葉市
東京	
神奈川	横浜市 横須賀市 小田原市

雇用対策協定により実現できること

雇用対策協定を締結することで、自治体の長と労働局長がその地域の課題に対する共通認識を持ち、「役割分担」「連携方法」を明確化することや、連携策のパッケージ化による効果的なPDCAの実施や発信力の強化を図ることが可能です。

1.これまでの連携方法を整理・見える化

これまで施策ごとに都度連携していたものを整理することで、国と自治体が地域の課題の総合的な方向性に共通認識を持つことができ、新たな連携の必要性に気付くきっかけにもなります。



3.適切な役割分担による行政資源の効率化

サービスの利用者（住民、地元企業）にとって重複していた施策の整理ができ、国と自治体がそれぞれの役割を担うことで、効率的かつより効果的な雇用対策を行うことができます。



2.定期的な運営協議会とPDCA管理

年度ごとに事業計画を策定し、年1回以上の運営協議会で、それぞれの連携策の目標達成状況を確認し合うことで、実効性を維持し、更なる住民サービスの改善につなげることができます。



4.地域の雇用対策への前向きな姿勢のPR

全国ネットワークによる公的な就職支援機関として知られている「ハローワーク」と連携して地域の雇用対策に取り組んでいる姿勢を、地域住民や誘致企業等に対してPRすることができます。

